



連続公開講座・教会共同受講のお勧め

東京バプテスト神学校では「信徒のための神学養成講座」として連続公開講座を年2回開催することとしており、教会は共同受講の形で申し込むことができます。

■教会共同受講のメリット

- ・神学校教室（茗荷谷）に来ることなく、自分たちの教会で受講できるため、遠隔教会も参加しやすい。
- ・ライブ授業の形で行われるため、講師に対する質問や意見交換が可能になり、能動的な学びが出来る。
- ・牧師が共同受講に加わるため（原則）、学びを教会内で共有できる。
- ・単独受講の場合は受講料（3万円）+通信費（1万円）=4万円が必要となるが、共同受講においては1.5万円（後援会加入が必要な場合は2万円）と半額以下で受講できる。

■但し教会側の準備も必要

- ・授業は高速インターネットを用いて為されるため、教会側では下記準備が必要になる。
- ・高速通信に対応できる高性能ノートパソコンの準備（系統的にCPU=core-i5以上、メモリー=8GB以上）。通常に購入すれば価格は8万円以上する。
- ・通信が途絶えたり、パソコンがフリーズした場合の対応力（パソコンの使用に精通した人）が必要

上記を勘案し、神学校では2018年度後期より下記支援策を設けることとなりました。

■パソコンレンタル制の導入

- ・条件を満たすパソコンを神学校で複数台購入し、教会に貸し出す。
- ・レンタル料金は“年間1万円”（含む貸し出し・返却時の郵送料）。

■高速通信システムの事前導入

- ・従来用いていた会議システム Team viewer は通信の不安定性等の問題があったため改める。
- ・新会議システムとして Zoom を導入し、レンタルパソコンにアプリを事前に組み込む。
- ・レンタルパソコンには遠隔サポートツールを事前インストール、初期セッティングからテスト、授業参加まで事務局から全て遠隔で教会サポート。教会側は有線 LAN ケーブルと電源コードを繋ぐだけで OK。
- ・必要な教会にはプロジェクター・マイクも併せて貸与（別料金不要）。

連続公開講座受講料

■参加費

本科生：受講料 25,000 円・聴講生（及び一般の方）：受講料 30,000 円

* 部分受講の方は1講座 2,000 円です。通信は+10,000 円（通信手数料）です。

* なお、卒業生・後援会会員・連盟加盟教会牧師・三連合役員・理事の受講料は半額です。

■教会での共同受講の時

- ・牧師割引、後援会割引を活用すれば受講料は次のようになります。
- ・後援会会員になるためには

ー代表受講者受講料 … 15,000 円（受講料半額）+ 10,000 円（ライブ通信料）= 25,000 円
ー共同受講者受講料 … 15,000 円（通信料不要）

